

ガーデンショー参加

フラワーファクトリ科 園芸デザイン部 倉中悠太 他12名

◆はじめに

いつも作っている花苗で寄せ植え等を作り、実力試しで賞をもらえたらラッキー！という小さな考えで始まった挑戦です。東京の日比谷ガーデニングショー、長崎のガーデニングコンテストを目標にしていました。日比谷ガーデニングショーは出品以外は問題なく進み、長崎は連絡が途絶えたので出場を断念。代わりに大阪のうめきたガーデンで行われる全日本フラワーガーデンコンテストに書類審査が通ったので出展することとしました。

◆計画・実施

夏から播種をして苗作りをしたり、栄養繁殖で苗を作ったりしました。一部樹木などを使用したため、卒業生の植物場に協力して頂きました。区画内のデザインや色合いと植物の形でオリジナル性を出せるように頑張りました。また、竹を利用して和風を表現したり、曲げて波を表現しました。

学校での配置は上手くいきましたが、出品当日前後に台風が来ていたので、納品が不安でした。納品日は奇跡的に晴れてくれたので据え付けなどは助かりました。審査後は台風が再来し、デザイン資材を本部の方が撤去確保してくださいました。ご協力頂いてありがたかったです。

ガーデンショーに出展し大きさと色あい、区画サイズ感、会場の気候なども考慮して作る難しさを知りました。2月には大阪での展示なので、テーマを実物にできるように努力したいです。

卒業生から頂いた竹

飾りで使用し

使用した 竹のこぎり・竹割り器

作成！！

組み立て

完成物

完成物

コンテナガーデン

ハンギングバスケット

◆結果・感想

結果→草花や身近な作物には、個々の色があり、コンテストに向けて開花させたり、難しいことが沢山あった。液肥の重要さと屋内での作業がどれだけ天候の影響を受けないかが分かった。

感想→コンテストに出展し、何かを始めから終わりませ考えて作り、出展できたので良い経験になった。次に出展する機会があれば、大阪らしい派手な発想で作りたい。今回、多くの卒業生や関係者に協力してもらって成功。経験ができた。この経験を活かして、うめきたガーデンのコンテストは挑みたい。